

千厩中学校卒業証書授与式 75名が学び舎を巣立つ R7.3.13

千厩中学校及び一関清明支援学校千厩分教室中学部の卒業証書授与式が3月13日に行われ、千厩中学校72名、清明支援中学部3名の計75名が新たな進路に向け学び舎を巣立ちました。

千厩中の菊池弘明校長は、式辞の中で「私たちは、どこかで必ず、誰かに支えられています。“お互いさま”“おかげさま”の思いやりの心や感謝のことはを忘れず、東山の雄としての誇りを持ち、千厩中学校の卒業生として自信をもって活躍してほしい」と卒業生に饒(はなむけ)の言葉を贈りました。

卒業生を代表して太田侑吾(おた ゆうご)さんが力強く感謝の言葉を述べ、また、巣立ちの賦では「群青(ぐんじょう)」や「手紙～拝啓十五の君へ～」の全員合唱を見事に指揮しました。



卒業生と在校生による「巣立ちの賦」



交通安全協会奥玉分会 安全安心な奥玉を目指し 代議員総会 R7.3.13

東磐井地区交通安全協会奥玉分会(藤原幸夫分会長)の通常総会が、3月13日、奥玉市民センターで代議員19名のほか来賓や分会役員など約40名の参加で開かれました。

開会に当たり藤原分会長からは、「代議員総会として2年目を迎えた。関係各位のご協力とご支援のもと、特に大きな事故もなく分会の各種事業を推進できた。引き続き、安全安心で住みよい奥玉地域を目指した活動にご協力願いたい」と挨拶があり、来賓の菅原由幸千厩支所次長、佐藤修蔵交通安全協会長、小野寺明振興協議会長の祝辞が述べられました。

総会は、金安信さん(町下)を議長に選出し議事が進められ、「高齢者や子供の交通事故防止」など10項目の事業計画や令和7年度会費の額や収支予算案が原案のとおり可決されました。

- ◆令和7年度の会費の額：
 - 一戸当たり/車両なし世帯：150円、車両あり世帯：500円(前年同額)
- ◆徴収時期：令和7年4月30日まで



奥玉分会の通常総会(3/13)

R7 運動スローガン
「てをあげて くるまにおしらせ
ぼくはここ」



令和7年度も 引き続き奥玉に「移動販売車」が来訪予定です！

各地区のサロン活動などに合わせて、令和3年4月から来訪している「移動販売車」は、今年度も継続実施されます。この取り組みは、「一人暮らし世帯や高齢者等の買い物支援や居場所づくり」の一環として、一関市社会福祉協議会が奥玉地区を対象に行っているもので、各地区年4回の予定です。皆様もぜひご利用のうえ、ご意見や感想をお寄せください

◆各地区集会所への移動販売車来訪日程(4~6月)

| 期日 | 時間 | 場所 | 期日 | 時間 | 場所 |
|----------|-------------|----------|----------|-------------|-------------|
| 4月16日(水) | 12:00~12:30 | 天ヶ森会館 | 5月26日(月) | 11:00~11:30 | 花貫文化会館 |
| 5月14日(水) | 12:00~12:30 | 天ヶ森会館 | 6月21日(土) | 10:00~10:30 | 宝築集落センター |
| 5月20日(火) | 11:30~12:00 | なかひなた会館 | 6月21日(土) | 11:00~11:30 | 町下会館 |
| 5月21日(水) | 10:00~10:30 | 三沢自治会館 | 6月25日(水) | 11:00~11:30 | 花貫文化会館 |
| 5月21日(水) | 11:00~11:30 | 大平集落センター | 6月27日(金) | 11:30~12:00 | 寺崎前構造改善センター |

お問合せ先 一関市社会福祉協議会千厩支部 電話/0191-53-2885
 一般社団法人やさいサラダ 電話/0191-43-3588
 (川崎町/障がい者就労継続支援A型・B型事業所)

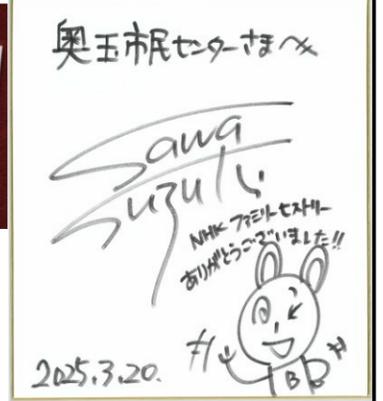


NHK「ファミリーヒストリー」女優・鈴木砂羽さんのサイン色紙届く

去る3月12日に放映されたNHK番組「ファミリーヒストリー」に出演した鈴木砂羽さんより、奥玉市民センターや奥玉診療所あてにサイン色紙が届けられました。

当日の番組では、残念ながら奥玉地域で取材された場面については放映されませんでした。もし放映されていれば、砂羽さんの祖母、東條芳子さん(奥玉中日向出身)や祖父で医師の東條三郎氏、曾祖父で奥玉診療所に勤務していた東條寿太郎氏から高祖父の佐藤玄達氏等につながる医者系の系譜がより明らかになったことでしょう。

担当のディレクターより、「奥玉で撮影したものを番組で紹介できず、大変申し訳ありませんでした」との添え書きも同封されておりました。



鈴木砂羽さんのサイン色紙

奥玉婦人会が奥玉振興協議会に32,000円の寄付 R7.3.21



令和7年3月末で解散した奥玉婦人会より、奥玉振興協議会に対して32,000円の寄付がありました。この金額は、令和6年度の収支決算で生じた残金とのことであり、3月15日期限の書面議決で行った婦人会の最終総会の議決結果をもとに、3月21日に藤野悦子会長から当協議会事務局(奥玉市民センター)に届けられたものです。

当協議会では、寄付金の趣旨を踏まえ、有効に活用させていただきます。写真は奥玉婦人会の藤野悦子会長(右)と執行部・事務局員

奥玉体育協会は奥玉振興協議会への吸収統合へ 令和7年度からスポーツ健康部会(仮称)として継続活動！

奥玉体育協会(千葉喜代一会長)では、近年の労働環境の変化や高齢化等の諸情勢を踏まえ、数年前から市体協との関係性を保持しながら、奥玉振興協議会への吸収統合の可能性について、関係組織との綿密な協議を重ねられてきました。

この度、その協議が整ったことが理事会で報告され、令和7年度からの吸収統合について代議員総会に提案される見通しとなりました。

また、当協議会としても、スポーツを通じた地区民の体力・健康増進活動が継続できる体制として、スポーツ健康部会(仮称)へのスムーズな移行を目指し、今後総会に向け規約改正等の手続きを進めていくこととなります。



体育協会の理事会(4/2)

統合に向けた事務打合せ会

奥玉振興協議会運営委員会⑤・生涯学習推進員⑤合同会議 令和7年度主要事業計画や「集落支援員制度」について協議 R7.3.14

奥玉振興協議会の第5回運営委員会並びに第5回生涯学習推進員会議の合同会議が3月14日に奥玉市民センターで26名が出席して開かれました。

会議では、令和6年度の決算見直しや令和7年度の主要事業計画、規程の一部改正、当面する事業計画等について説明や協議が行われ、令和7年度総会に向けた日程調整も行われました。

また、令和7年度から市が導入する地域づくり交付金における「集落支援員制度」について協議が行われました。総務省の制度を活用した「集落支援員」の委嘱についてはリスクや負担も多く、役員からは市の方針に対し疑問や不安視する意見が続出し、当協議会としては設置要綱等の詳細を確認しながら今後の対応を進めることとなりました。



運営委員と生涯学習推進員の合同会議(3/14)